

世界の食料安全保障に貢献する国際協力の推進（ODA）

【令和2年度予算概算決定額 2,686（2,691）百万円】

<対策のポイント>

世界の食料安全保障に貢献するため、途上国等におけるフードバリューチェーン構築の推進、アフリカを中心とした持続可能な農業振興及び栄養改善の推進、気候変動対策等の推進、IUU漁業対策を含む水産資源の持続的利用のための連携強化・海外漁場確保等の観点から国際協力を実施します。

<政策目標>

フードバリューチェーンの構築による我が国食産業の海外展開と途上国等の経済成長に向けた対策、飢餓・貧困対策、地球的規模の課題への対策

課題/背景

- ・ 世界には約8億人に及ぶ飢餓人口が存在する中、**世界の食料安全保障**に貢献するため、生産・加工・流通・消費に至る**フードバリューチェーンの構築**を通じた農業生産性及び農村所得の向上、**農林水産業への支援**を通じた**飢餓・貧困の解消**を進めることが必要です。
- ・ また、農林水産業への悪影響を及ぼす**気候変動等の地球的規模の課題**への適切な対応が必要です。

フードバリューチェーンの構築による 我が国食産業の海外展開と 途上国等の経済成長に向けた対策

- 優良品種の現地への導入や農業生産技術の指導・普及等を実施・支援します。
- 現地の食産業の担い手育成、植物の新品種が国際水準で保護される環境の整備、食品規格等の国際基準調和等を通じてビジネス環境を整備します。
- 途上国において導入可能な我が国の食産業が有する技術の調査・実証、流通・投資環境の改善等を支援します。

飢餓・貧困対策

- アフリカの市場ニーズに適合したイネ品種栽培方法の開発や、コメの販売による収入向上のための技術普及、家族農業の活性化を通じた持続可能な農業の促進等を支援します。
- アフリカのマメ類・イモ類の高栄養化・高付加価値化及び生産性向上のための研究開発を支援します。
- アフリカの慢性的な栄養不良を改善するための新たな**栄養評価法**の開発、また、アジア及びアフリカにおいて**栄養に関する講義・セミナー**による人材育成や、サプライチェーンにおける食品ロスの削減の取組を支援します。

地球的規模の課題への対策

- パリ協定を踏まえた**気候変動対策**として、農地土壌における温室効果ガス排出削減・吸収技術等に関する途上国の能力の向上、森林減少・劣化の抑制及び植林を増加させるための土地利用計画の策定、山地流域における**地域強靱化**に向けた取組、**合法木材等の流通体制構築等の取組**等を推進します。
- アジアにおける**ASFや口蹄疫等の越境性動物疾病対策**及び**薬剤耐性菌対策**を推進します。
- 途上国や地域漁業管理機関と協力し、**IUU漁業対策**や**マグロ等水産資源の持続的利用**を推進します。
- 大規模災害等に備えるための東アジア地域における**緊急米備蓄の取組**を推進します。
- **水資源の有効利用**を推進し資源のひっ迫等に対応するとともに、**洪水・干ばつへの対応**を図ります。